

2026 年度新入生対象アンケート調査結果報告（大学）

1. 調査の方法

調査期間：2025 年 12 月 22 日～2026 年 4 月 1 日

対 象：2026 年度入学者全員

調査区分：悉皆調査

有効回答数：1707 人

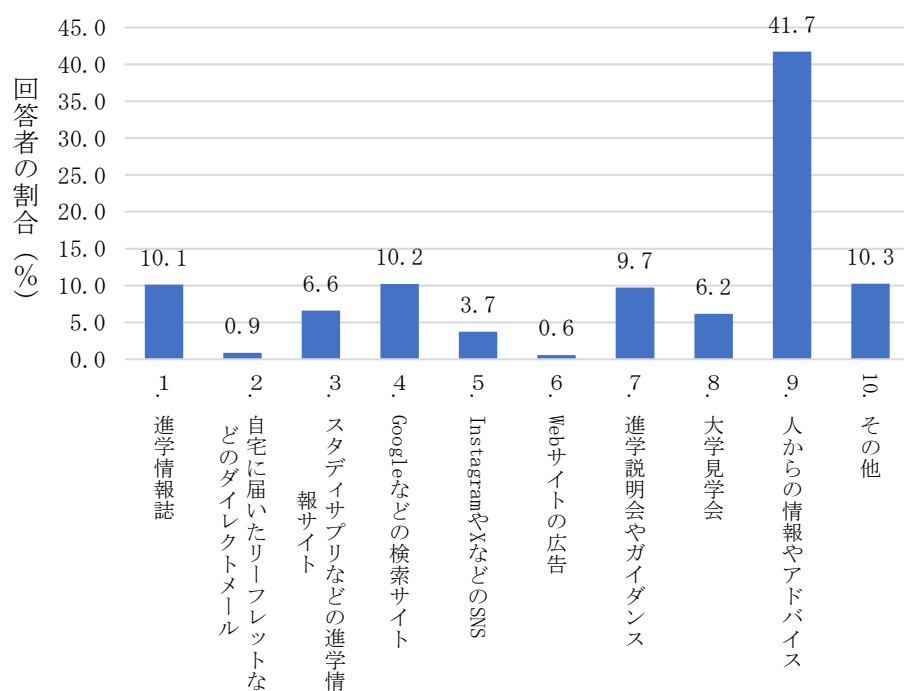
回収率：98.7%

調査方法：マークシート記名式による調査（基礎学力チェックと同時に実施）

2. 集計結果

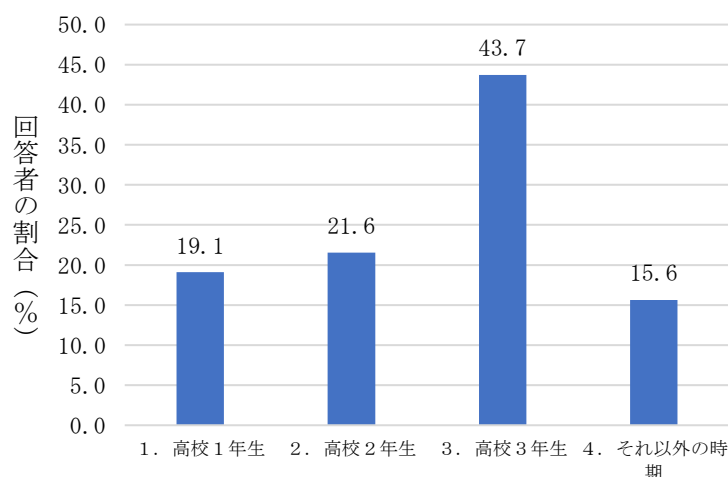
(1) 本学の認知・受験・志望に関する事項

問 1. 本学を初めて知ったのはどのようなものですか。



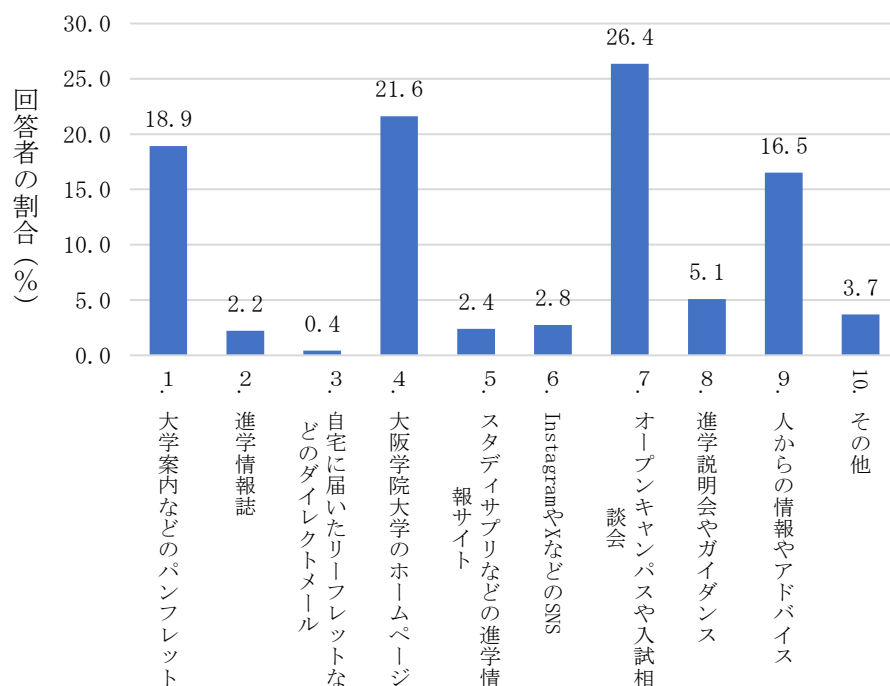
本学を知ったきっかけについて尋ねたところ、「人からの情報やアドバイス」が41.7%と最も多く、他の項目を大きく上回った。次いで、「Googleなどの検索サイト」(10.2%)、「進学情報誌」(10.1%)、「進学説明会やガイダンス」(9.7%)が続いた。

問 2. 本学を知った時期はいつですか。



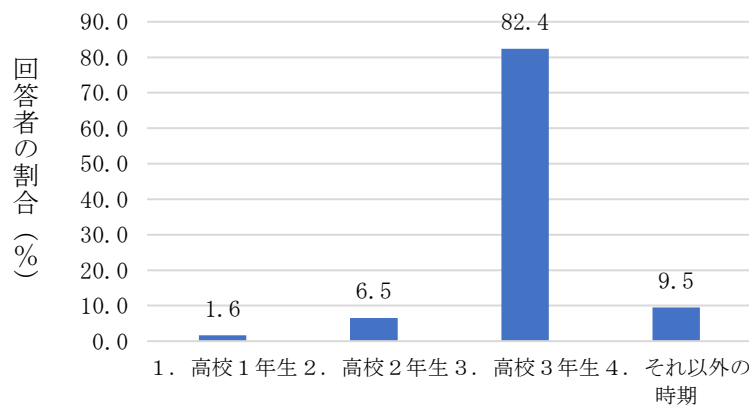
本学を知った時期は、「高校3年生」が43.7%と最も多く、全体の4割強を占めた。

問3. 本学への受験を決定する際にどの情報が一番役に立ちましたか。



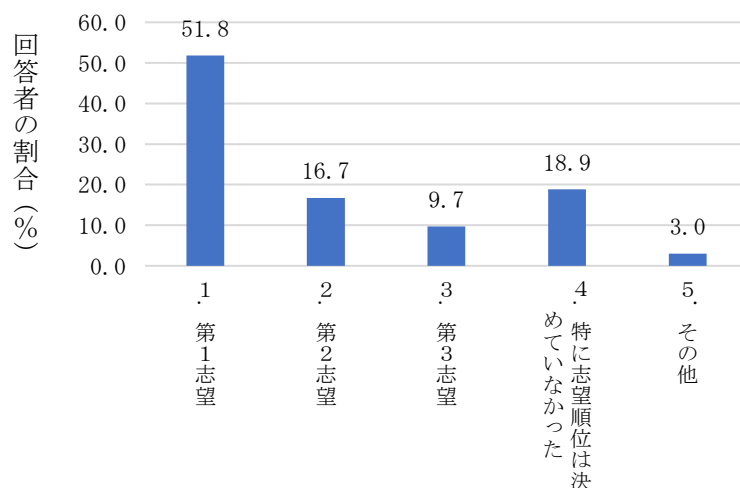
本学への受験を決定する際に役立ったものとしては、「オープンキャンパスや入試相談会」が26.4%と最も多く、次いで「本学ホームページ」(21.6%)、「大学案内などのパンフレット」(18.9%)となった。

問4. 本学への受験を決定した時期はいつですか。



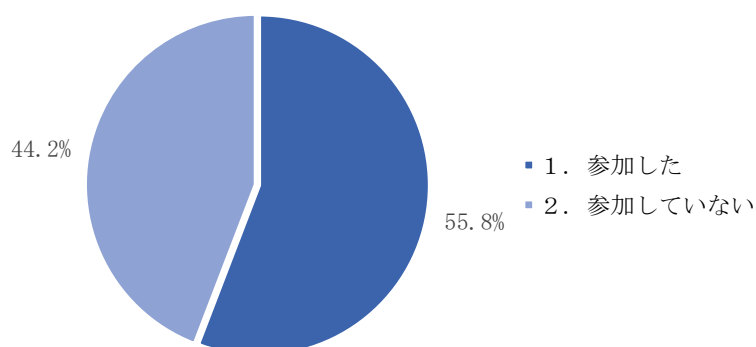
本学への受験を決定した時期は、「高校3年生」が82.4%と大半を占めた。

問5. 本学の志望順位は何番目でしたか。



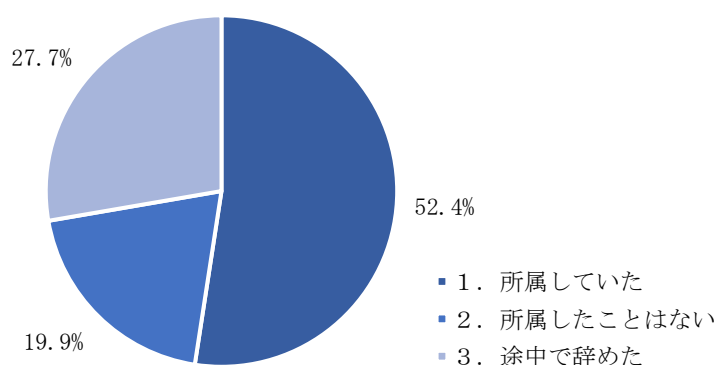
本学の志望順位を尋ねたところ、「第1志望」が51.8%と最も多く、全体の約半数を占めた。次いで、「特に志望順位は決めていなかった」(18.9%)、「第2志望」(16.7%)となった。

問6. 本学のオープンキャンパスに参加しましたか。



回答者のうち5割強の学生が「オープンキャンパスに参加した」と回答した。

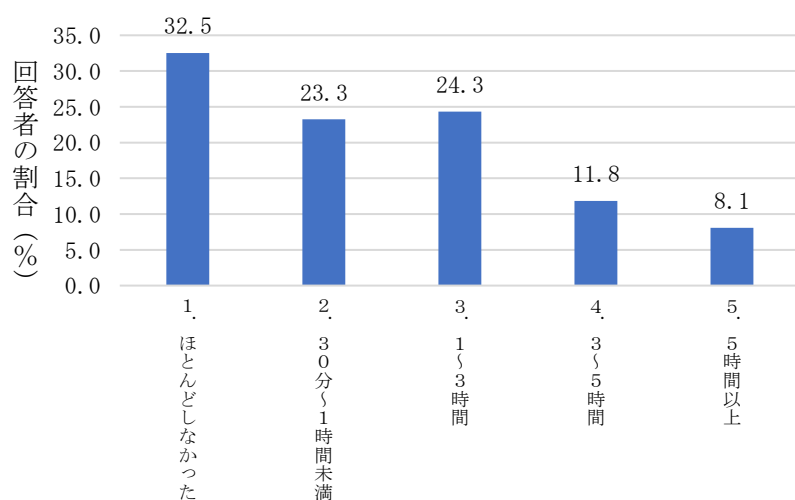
問7. 高校でクラブ・部活動等に所属していましたか。



高校時代のクラブ・部活動への所属状況について尋ねたところ、「所属していた」が52.4%と最も多く、全体の約半数を占めた。

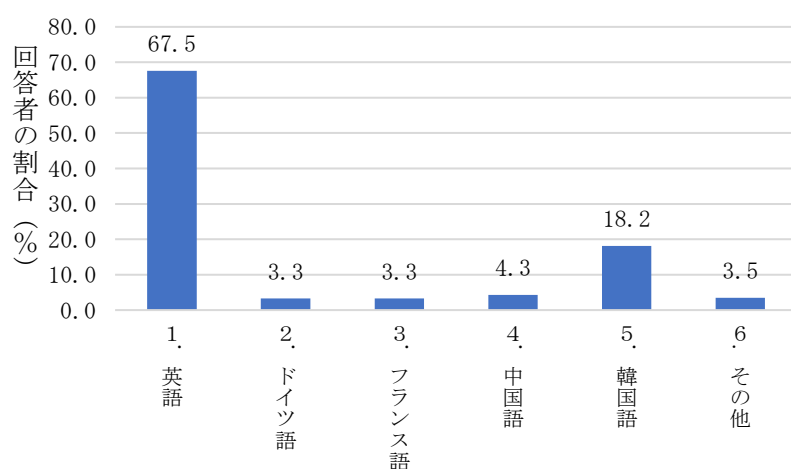
(2) 入学前の学習状況および大学生活への期待

問8. 高校3年生の9月頃において、平日に学校の授業以外で1日平均何時間くらい勉強していましたか（授業の予習・復習、学習塾や予備校、家庭教師、学校での課外の補習・講習等の勉強時間も含め回答）。



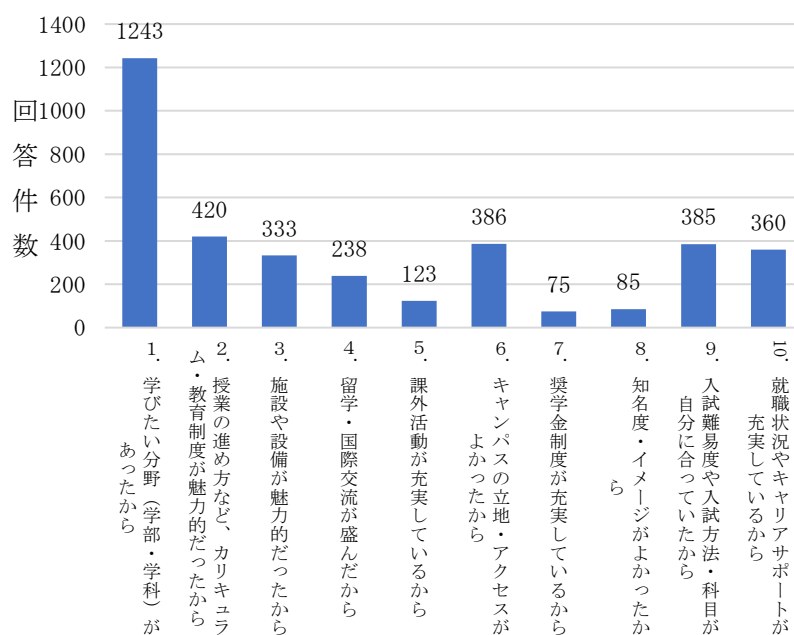
高校3年生の9月頃における平日の授業外学習時間について尋ねたところ、「ほとんどしなかった」が32.5%と最も多く、全体の約3割を占めた。一方、「3～5時間」(11.8%)と「5時間以上」(8.1%)を合わせると、1日3時間以上勉強していた学生は約2割となった。

問 9．大学で学びたい言語はどれですか。ひとつ選択してください。



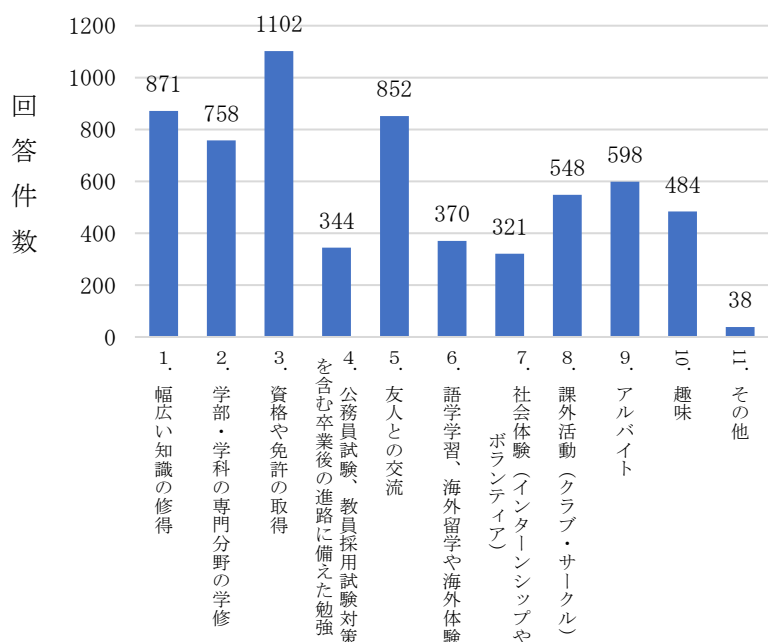
大学で学びたい言語について尋ねたところ、「英語」が 67.5%と最も多く、全体の約 7 割を占めた。次いで、「韓国語」が 18.2%となった。

問 10．本学および所属学部・学科を志望したのはなぜですか。当てはまるものを全て選択してください。



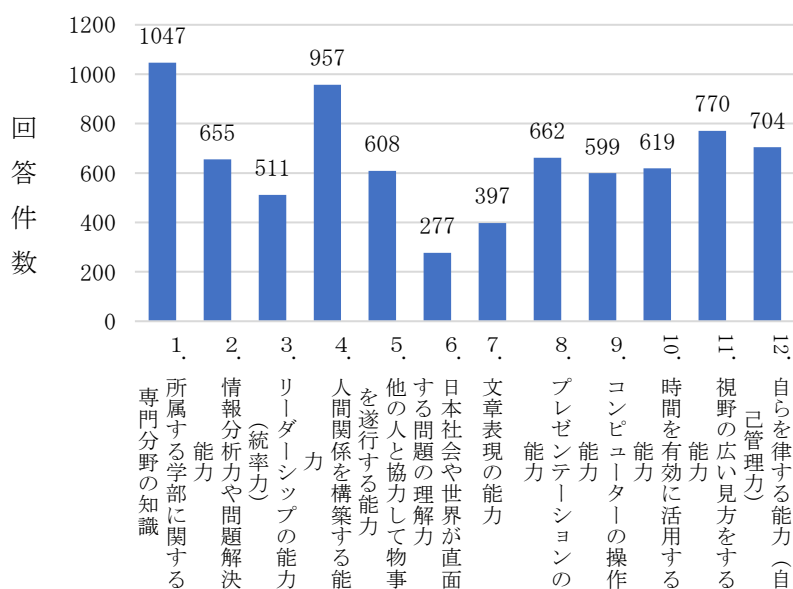
本学の志望理由について複数回答で尋ねたところ、「学びたい分野（学部・学科）があったから」が最も多かった。次いで、「授業の進め方など、カリキュラムや教育制度が魅力的だったから」、「キャンパスの立地・アクセスがよかったから」、「入試難易度や入試方法・科目が自分に合っていたから」がほぼ同程度で続いた。

問 1 1. 大学生活で特に力を入れて取り組みたいことは何ですか。当てはまるものを全て選択してください。



大学生活で特に力を入れて取り組みたいことについて複数回答で尋ねたところ、「資格や免許の取得」が最も多く、次いで「幅広い知識の修得」、「友人との交流」、「学部・学科の専門分野の学修」の順となった。以下、「アルバイト」、「課外活動 (クラブ・サークル)」、「趣味」と続いた。

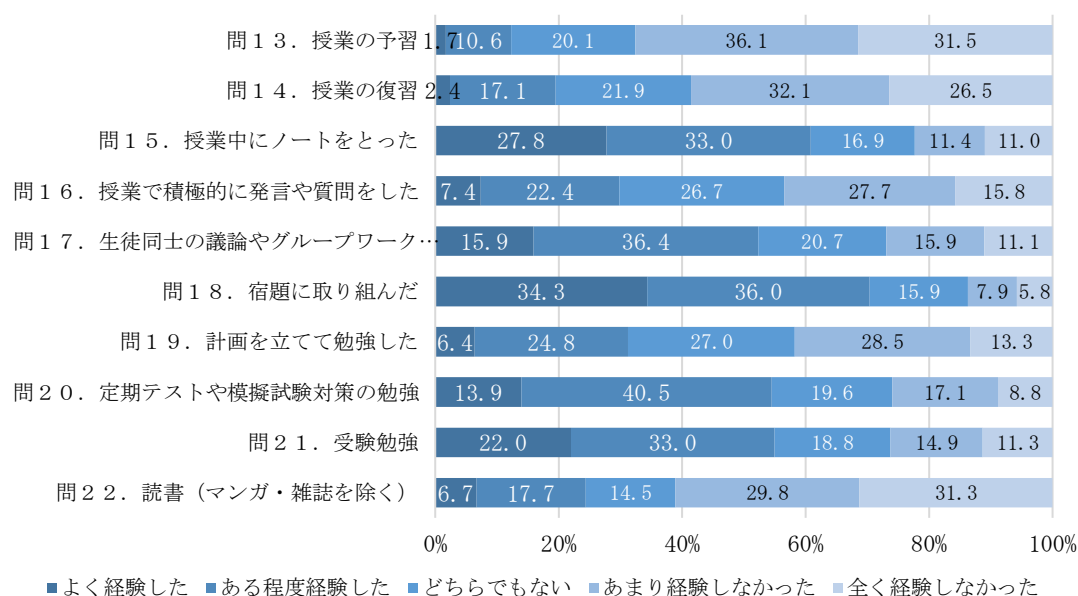
問 1 2. 自分の将来のために、在学中にどのような力を身に付けたいですか。当てはまるものを全て選択してください。



在学中に身に付けたい能力について、12 項目から複数回答で尋ねたところ、「所属する学部に関する専門分野の知識」が最も多く、次いで「人間関係を構築する能力」、「視野の広い見方をする能力」、「自らを律する能力」の順となった。

(3) 高校時代の学習経験

入学前に次のようなことをどの程度経験したかについて、それぞれ最も当てはまるものを一つ選択してもらった。



高校時代の学習経験について尋ねたところ、「宿題に取り組んだ」は「よく経験した」と「ある程度経験した」を合わせて 70.3%と最も高く、次いで「授業中にノートをとった」(60.8%)、「受験勉強」(55.0%)、「定期テストや模擬試験対策の勉強」(54.4%)、「生徒同士の議論やグループワーク」(52.3%)となった。一方、「あまり経験しなかった」と「全く経験しなかった」を合わせた割合は、「授業の予習」では約 7 割、「授業の復習」と「読書」では約 6 割に達した。宿題や試験対策などの課題に応じた学習経験は比較的多いものの、予習・復習や読書といった自主的・継続的な学習習慣には課題があることがうかがえる。

以 上